

# 令和5年度 第11回大潟区地域協議会次第

日時 令和6年2月15日(木) 午後6時30分から  
会場 大潟コミュニティプラザ2階 中会議室2

## 1 開会

## 2 会長あいさつ

## 3 報告事項

(1) 地域活動支援事業(大潟区)の検証結果について …資料No.1

## 4 協議事項

(1) 地域協議会活動報告会について …資料No.2

(2) 地域活性化の方向性の課題の整理について …資料No.3

## 5 その他

・次回地域協議会開催予定日 3月 21日(木)

※地域協議会委員の公募期間:3月9日(土)~3月21日(木)

## 6 閉会

上越市地域活動支援事業(大潟区)で購入した備品、修繕に関するアンケート結果(R2~R4)

No.	年度	事業名	実施団体	事業継続	備品					修繕		地域活動支援事業に対する意見
					購入品	備品台帳	保管状況	貸出状況	貸出台帳	修繕内容	管理状況	
1	R2	大潟地区自主防災支援事業	上越市防災士会 大潟支部	継続	・AEDトレーナー ・パソコン ・スクリーン	有り	事務長宅にて保管	有り	有り			-
2		3世代交流事業	雁子浜町内会	継続	・浜宮看板	有り	町内会館前に設置 周辺の除草、花植えをして管理					財政的に少ない町内会にとって大変有意義な事業。弱小町内会を救う施策として継続希望。このような支援がなくなると少子高齢化社会では弱小町内会の活性化は起こらない。公平・平等の精神からしても継続希望。
3		小山作之助の功績を称える事業	まちづくり大潟	継続	・案内看板 ・展示ケース ・照明自動センサー	無	「小山作之助記念資料室」に設置					-
4		情報発信により地域活動を支援する事業	まちづくり大潟	継続	・拡大コピー機 ・長尺印刷ソフト ・A4スキャナー	無	まちづくり大潟事務局内に設置	有り	無			-
5		みんなでまちをきれいにする事業	まちづくり大潟	継続	・環境美化看板	無	町内会配布分は町内会が設置・管理。残りは大潟地区公民館(倉庫内)に保管	有り	有り			-
6		生徒と地域をつなぐ活動の周知事業	大潟町中学校PTA	継続	・印刷機(リース)	無	大潟町中学校職員室で管理	有り (印刷請求)	有り (出納記録簿)			学校行事も含め、各団体から印刷依頼を受けている。利用者からは好評である。
7		動物飼育を通じた児童と地域を憩いの場としてつなぐ交流事業	大潟町小学校後援会	継続						・ヤギ小屋修繕	毎月1回の安全点検	丈夫な小屋となり感謝している。
8		犀潟地内潟守新田「新堀川悪水吐機能安泰・五穀豊穰祈願碑」の修復事業	だいま会	継続	・碑文を彫りこんだ石碑	無	既存の石碑横に設置 周囲の除草等環境整備を主に点検・見守りを実施			・石碑の台座修繕	周囲の除草等環境整備を主に点検・見守りを実施 (隣組も環境整備を実施)	提案事業の内容審議から予算額決定までを地域協議会が担うこととなり地域協議会の成長に大きく寄与した。従来の行政ベースでは、地域の宝・地域資源の発掘や修復事業には予算が回らず実現困難であったが、一気通貫、単年度で事業ができるようになり、団体活動の活発化・活性化を促し、まちづくりが進んだと思う。教育活動、PTA活動等の励みにもなった。 【地域独自の予算】 行政ベースへの逆戻りであり、資金力のない小さな団体にとっては提案も覚束ないのではないかと危惧している。
9	R3	旧米山道、奥州道道標石碑修復事業	潟町町内会	継続						・旧米山道・奥州道道標石碑修復	定期的に点検、清掃 除雪時の破損予防対応	-
10		大潟区の魅力PR事業	まちづくり大潟	継続	・テレビ ・マルチラック ・DVDプレーヤー	無	大潟コミュニティプラザに設置。 DVDプレーヤーに盗難防止ワイヤーを取付	有り	無			-
11		大潟区散策ルート作成事業	まちづくり大潟	継続	・駅前案内板 ・案内・説明板	無	潟町駅前及びポイントに設置					-
12		情報紙等作成機器の整備による市民活動支援事業	まちづくり大潟	継続	・紙折り機	無	大潟コミュニティプラザ市政情報コーナー内に設置	有り	有り			-
13		ドローンを使ったプログラム勉強会事業	まちづくり大潟	継続	・小型ドローン4台 ・撮影用ドローン ・操作用タブレット	無	まちづくり大潟事務局のキャビネット(施錠付き)	無	無			-
14	R4	九戸浜のお宝発掘事業 第3弾 米山道道標看板設置	九戸浜町内会	継続	・米山道道標看板	無	・定期的な状況確認 ・周囲の環境整備					同事業で作成した冊子は転入者へ提供し、地域への理解を深めることに活用。支援事業により、記録に残せたこと、保全事業の継続に繋がっており有意義な活動であったと感謝している。
15		どんどの石井戸を後世に残す事業	辨天池水道組合	継続	・石井戸上屋再建	無	定期的な点検及び周囲の環境整備			・石井戸水漏れ防止工事	定期的な点検及び周囲の環境整備	-
16		屋外スポーツ活動等促進AED整備事業	特定非営利活動法人 おおがたスポーツクラブ	継続	・携行用AED	有り	・おおがたスポーツクラブ事務局の書庫に保管	有り	有り			【地域独自の予算】 地域活性化等を目的として活動している団体・組織にとって、受益者負担の原則は理解できるが補助率7/10は財源確保を考えると取り組みにくい。
17		マタニティ&子育て家族フェス事業	特定非営利活動法人 ふぁみりり	内容を 変更して継続	・ユニフォーム ・おむつ替えスペース ・ベビーベット、ラグ ・消毒スタンド ・のぼり	無	事務所押し入れにて保管	有り (一部)	作成 予定			-

※アンケート調査対象外事業

R2 大潟の子ども達に伝えたい郷土の食材と料理資料集作成事業(大潟の子どもを育てる会)

R3 九戸浜のお宝発掘事業第2弾お宝パンフレット作成(九戸浜町内会)、「天保6年堀割御普請中日記帳」解説文の出版事業(郷土史友の会おおがた)、生徒と地域をつなぐ活動の周知事業(大潟町中学校PTA)、  
『大潟の食と郷土料理』レシピ集作成事業(大潟の子どもを育てる会)、災害等避難時支援「安否確認タオル」活用事業(上越市防災士会大潟支部)

R4 2023おおがた今昔物語カレンダー作成事業(まちづくり大潟)、「天保6年堀割御普請中日記帳」解説文の増刷出版事業(郷土史友の会おおがた)

令和5年度大潟区地域協議会活動報告会

1 開催趣旨

- ・令和2年度から4年間の大潟区地域協議会の活動報告を行い、地域協議会の活動内容を周知する。
- ・現委員の任期満了（令和6年4月28日）に向けて、次期委員の担い手の確保につなげる。

2 開催日時 令和6年2月29日（木）18：30～19：30

3 会 場 大潟コミュニティプラザ2階 多目的ホール

4 スケジュール

時間案	内容
18：00～	開場
18：30～18：35	開会
18：35～18：55	大潟区地域協議会の活動報告
18：55～19：15	活性化の方向性について
19：15～19：25	委員の公募について

5 対 象 大潟区内住民（広報等で周知）

6 参 集 者 地域協議会委員、町内会、まちづくり大潟、小・中学校PTA、小・中学校後援会、大潟区防犯組合、上越交通安全協会大潟支部、おおがたスポーツクラブ、地域活動支援事業提案団体（R2～R4）他

7 周知方法 ・各団体には個別に周知  
 ・防災行政無線 ・広報誌（総合事務所からのお知らせ）に掲載

8 委員役割分担 会場準備（都合のつく委員全員） ※17：45 集合時間

発表者（3名） 地域協議会の活動報告 佐藤会長

活性化の方向性（全体） 俵木副会長

（深掘） 土屋委員

司 会（1名） 五十嵐公子委員

受付係（2名） 細井委員 俵木一松委員

案内係（司会、受付以外の委員）

## 大潟区地域協議会の主な活動について

令和6年2月29日

### 1. 諮問・答申

市長その他の市の機関から、政策判断の参考のために「区内の住民の生活に及ぼす影響」の観点から意見を求められるものまたは必要と認めるものについて、審議し、市長、その他の機関に意見を述べるができる。

- ★照明設備（大潟町中学校屋外テニスコート）の廃止について（R2）、  
上越市青少年野外活動施設（大潟野外活動）の廃止について（R5）等

### 2. 報告事項

市長その他の市の機関、担当者から情報提供がされる。

- ★冬期道路交通除雪計画について（毎年）、工業用水道事業の廃止及び事業資産の譲渡について（R4）、日帰り・宿泊施設の適正配置の取組について（R5）等

### 3. 地域活動支援事業の審査（令和2年度～4年度まで実施）

地域の課題解決や活力向上に向け、住民の自発的・主体的な活動を推進するために、各自治区にあらかじめ配分された予算の範囲で事業に必要な経費を実施団体に補助する制度。

### 4. 地域独自の予算（令和5年度から実施）

地域の課題を解決し、地域の活力の向上を図る取組の実現に向けて、上越市の予算を要求する仕組み。

### 5. 自主的審議事項（別紙参照）

- ★大潟健康スポーツプラザ鵜の浜人魚館の利活用促進について（R2～R4）、  
大潟野外活動施設の今後の活用について（R5）等

### 6. 協議事項

- ★「大潟区における地域活性化の方向性」について（R5）等

### 7. 地域協議会だよりの発行（毎3ヶ月に年4回、3,300枚印刷）

1年交替の4名で編集委員会を編成し、編集・原稿依頼・校正・印刷・区の町内会の世帯数に合わせ仕分け。最終校正は総合事務所の事務局に依頼。

### 8. 先進地視察・研修

- ★雪だるま高原キューピットバレースキー場（安塚区）（R3）、  
NPO法人越後妻有協働機構（十日町市松代）（R5）等

### 9. 頸北地区地域協議会委員合同研修会

頸北地区の地域協議会委員が一堂に会し、共通のテーマによる研修を毎年順番に開催。

- ★「上越市の地域自治と地域協議会」をテーマに、牧田実氏（福島大学人間発達文化学類教授）から講演（R4：大潟区担当）等

### 10. 地域の他団体との意見交換

- ★鵜の浜人魚館と利活用促進について意見交換（R4）、大潟連絡会議（年1回、まちづくり大潟、大潟町内会長連絡協議会、大潟区総合事務所、大潟区地域協議会）等

## 大湊区地域協議会での主な審議事項

### ■自主的審議事項「大湊健康スポーツプラザ鵜の浜人魚館の利活用促進について」

令和2年度(2021年)

月 日	項目	主な内容
2月18日 木	第11回地域協議会	自主的審議事項課題の募集 12件
3月18日 木	第12回地域協議会	自主的審議事項を絞り込む 「鵜の浜人魚館の利活用促進」に決定

令和3年度(2021年~2022年)

月 日	項目	主な内容
4月22日 木	第1回地域協議会	今後の進め方を検討
6月10日 木	第3回地域協議会	今後の進め方を検討
7月6日 火	鵜の浜人魚館の現地視察	鵜の浜人魚館の館内視察
8月19日 木	勉強会	視察結果を院内内で情報共有
9月16日 木	第5回地域協議会	今後の進め方を検討
10月28日 木	第6回地域協議会	鵜の浜人魚館社長から現状について報告
11月10日 水	キューピットバレイ視察	キューピットバレイの取組を視察
11月25日 木	第7回地域協議会	2班に別れてグループ討議(ワークショップ)
12月23日 木	第8回地域協議会	2班に別れてグループ討議(ワークショップ)
1月27日 木	第9回地域協議会	2班に別れてグループ討議(ワークショップ)
2月24日 木	第10回地域協議会	2班の意見を集約して検討
3月10日 水	検討会	各委員の意見整理
3月17日 木	第11回地域協議会	各委員の意見整理(ワークショップ)

令和4年度(2022年~23023年)

月 日	項目	主な内容
4月28日 木	第1回地域協議会	意見交換会の実施方法について
5月24日 火	鵜の浜人魚館職員との意見交換会	地域協議会の検討内容や鵜の浜人魚館の現在の取組等について意見交換
6月13日 月	第1回検討会	意見交換会後の整理
6月16日 木	第4回地域協議会	具体的な検討方法を検討
6月21日 火	町内会長協議会役員との意見交換会	町内会長の意見を聞き取り
7月12日 火	第2回検討会	意見交換会後の整理
7月21日 木	鵜の浜人魚館訪問	人魚館応援隊の現状を確認
7月28日 木	第5回地域協議会	
8月5日 ~31日	アンケートの実施	鵜の浜人魚館の利用者に対して 回答数 14名

月 日		項 目	主な内容
8月 9日	火	第3回検討会	具体的な支援内容を検討
8月25日	木	第6回地域協議会	具体的な支援方法を検討
9月 6日	火	第4回検討会	具体的な支援内容を検討
9月22日	木	第7回地域協議会	具体的な支援方法を検討
10月 5日	水	第5回検討会	意見書のまとめ
10月14日	金	第6回検討会	意見書のまとめ
10月27日	木	第8回地域協議会	意見書のまとめ
11月24日	木	第9回地域協議会	意見書の修正
12月15日	木	市長へ意見書提出	意見書の提出
12月22日	木	第10回地域協議会	意見書の提出を報告
1月17日	火	市長からの回答書	市長から回答書が届く（ご支援ご協力を願う）
1月26日	木	第11回地域協議会	（仮称）人魚館サポーターズクラブ設立のための準備委員（5名）を委員から募集
3月25日	土	（仮称）人魚館サポーターズクラブ会員の募集	地域協議会だより第53号（3月25日発行）に掲載
5月27日	土	人魚館サポーターズクラブ設立総会	大湊区の各種団体の代表を来賓に迎え、正式に発足した。

■自主的審議事項「大湊野外活動施設の今後の活用について」

令和5年度（2023年）

月 日		項目	主な内容
5月25日	木	第2回地域協議会	今後の進め方を検討
6月18日	日	現地視察	大湊野外活動施設の視察
6月20日	火		
6月22日	木	第3回地域協議会	2班に別れてグループ討議（ワークショップ）
8月24日	木	第5回地域協議会	意見書にまとめる
8月29日	火	市長へ意見書提出	意見書の提出
10月20日	金	市長からの回答書	市長から回答書が届く（有効活用したい）

■協議事項「大湊区における地域活性化の方向性」について（別紙参照）

令和4年度～5年度（2022年～2023年）

月 日		項目	主な内容
11月24日	木	第9回地域協議会	今後の進め方を検討
12月22日	木	第10回地域協議会	今後の進め方を検討
～ 省略 ～			
3月23日	木	第13回地域協議会	今後の進め方を検討
4月27日	木	第1回地域協議会	決定

# 「大湊地域の魅力の向上」を 私たちと一緒に考えましょう



2024年2月29日  
大湊区地域協議会



# 目次

1. 意見交換のテーマ
2. 大湊区に関する情報（簡易版）
3. 地域協議会の「中間まとめ」資料
4. 一緒に考えましょう
5. 今後について



# 1. 意見交換のテーマ

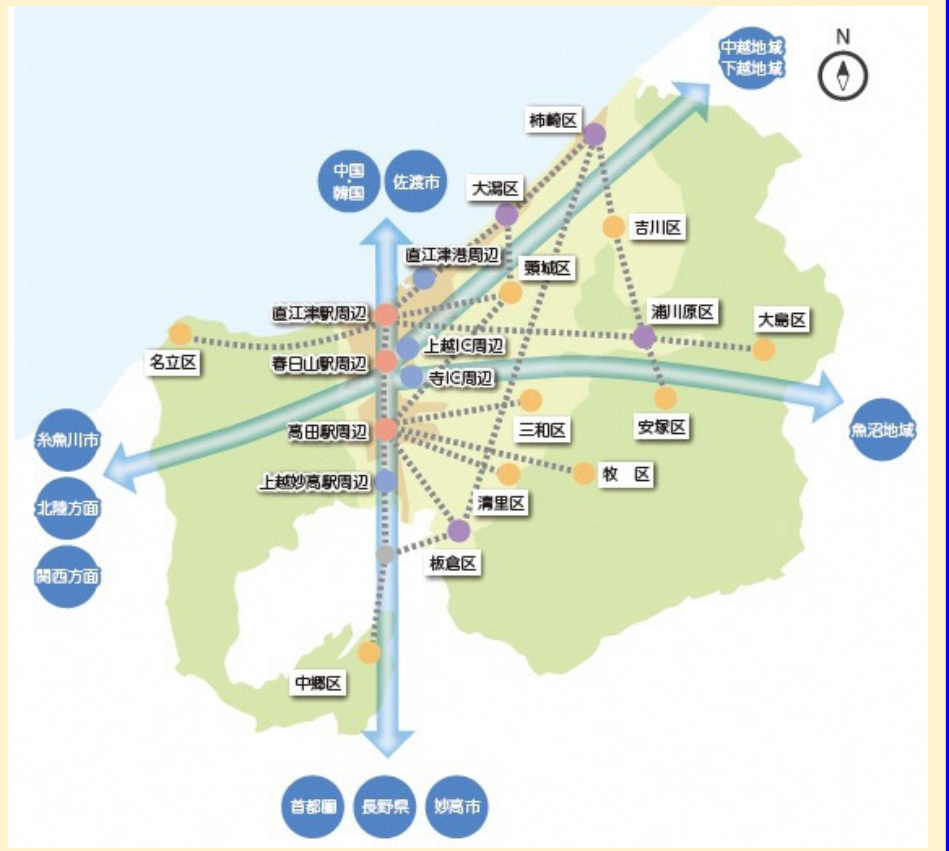
鶺鴒の浜温泉、北國街道・湯町宿  
をはじめとする大湊の歴史遺産  
や観光資源の魅力を発信

## 2. 大潟区に関する情報（簡易版）

### 拠点としての大潟区

上越市第7次総合計画より、  
大潟区的位置を確認

総合計画の面・点・線による  
まちの構造のイメージは右の  
とおりです。



面（エリア）	市街地	田園地域	中山間地域	
点（拠点）	都市拠点	地域拠点	生活拠点	ゲートウェイ
線（交通ネットワーク）	広域ネットワーク	拠点間ネットワーク		

### 3. 地域協議会の「中間まとめ」資料

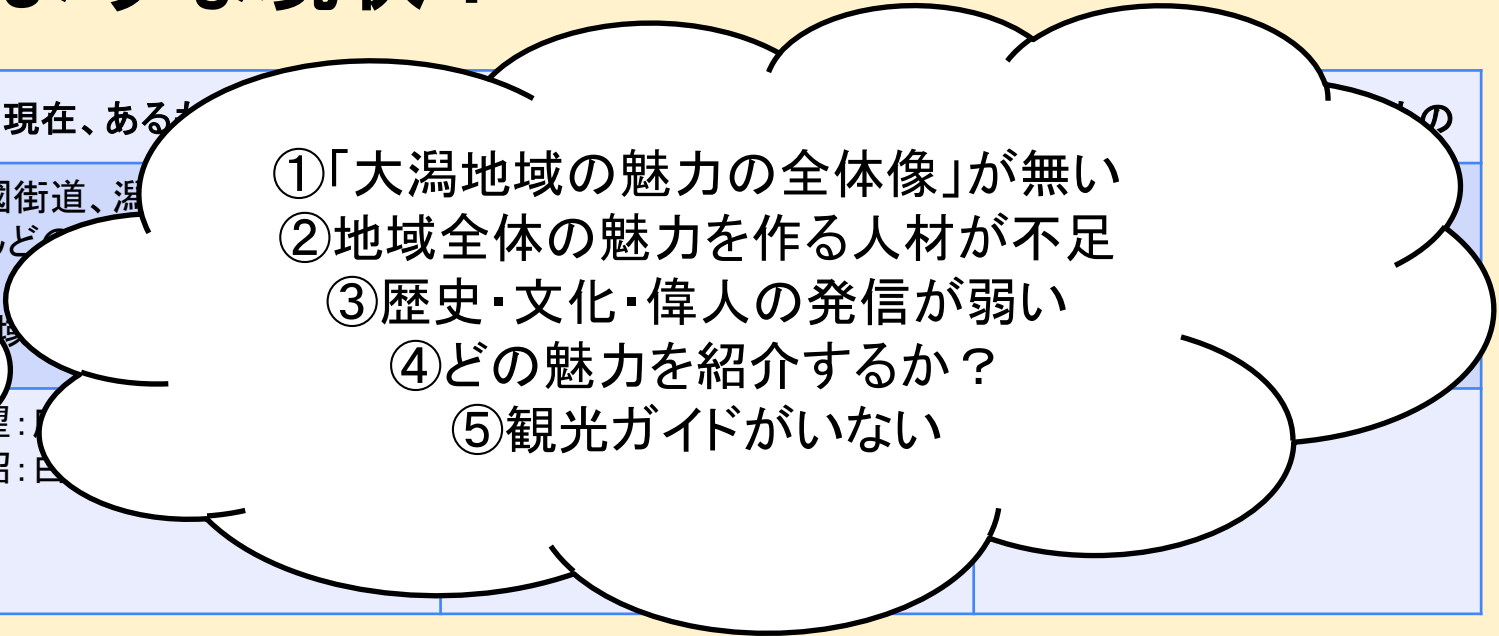
#### 1) 魅力的な歴史遺産や観光資源は何？ 何が魅力？

	現在、あるもの(例示)	探せばありそうなもの	無いので作っていききたいもの
歴史遺産	北國街道、湯町宿 どんどの池や周辺の街並み 「地域の宝」		
観光資源	眺望：広大な田園地帯や米山 湖沼：白鳥飛来、野鳥観察		

### 3. 地域協議会の「中間まとめ」資料

## 2) 歴史遺産や観光資源の魅力発信は？ どのような現状？

	現在、あるか	
歴史遺産	北國街道、湯 どんど	
観光資源	眺望： 湖沼：白	



- ①「大湯地域の魅力の全体像」が無い
- ②地域全体の魅力を作る人材が不足
- ③歴史・文化・偉人の発信が弱い
- ④どの魅力を紹介するか？
- ⑤観光ガイドがない

# 3. 地域協議会の「中間まとめ」資料

## 3) 委員からの提案

- ・ 大湫の魅力が一目でわかるWebサイトをつくる

【関連】小学生作成の「大湫の魅力」カルタは展示のみ、名立では販売した

- ・ 歴史関連：行政関連機関などと協働で調査・発信を行なっていく

①佐渡金山にも関連させ、北國街道の調査・発信

②湫町宿：350周年記念の冊子があり、外部に紹介

③湫町宿や北國街道：看板、のぼり旗を設置

- ・ 自然環境の豊かさの紹介

海と海岸線、湖沼、防風林など

- ・ 魅力を発信する組織がほしい

大湫区内の団体等にも呼びかける

予算

- ・ 「地域独自の予算」も検討
- ・ 全国ではどうしているか？

協働について

文化行政課  
公文書センター  
歴史博物館、等々  
(各町村史)  
歴史に詳しい人  
大湫の関係者  
などと協働

# 4. 一緒に考えましょう

## 意見交換の方法

- ・ 端的に要点をお話してください
- ・ アイデア出しのルールを確認しましょう
  - ①結論厳禁：批評しない、結論を出さない
  - ②自由奔放：荒削りなアイデアを歓迎する
  - ③質より量：量と多様性を重視する
  - ④便乗歓迎：人のアイデアから連想し発展させる

## 5. 今後について

(今後については、2月の地域協議会で協議する)

抜粋

現状・課題

◎地域資源

◎情報発信

取組方法

- 1 魅力を発信する組織がほしい
- 2 歴史にからめたウォーキング、歩く道は良い
- 3 地元潟町宿の魅力発信
- 4 「潟町宿」や「北國街道」の看板やのぼり旗の設置
- 5 潟町宿350周年記念の「特別号」の「復刻版の発行」ではなく「紹介したい」くらいの表現が良い
- 6 大潟の魅力が一目でわかるWebサイトをつくる

Q&A

5 潟町町内だけの冊子。区内で認識を深めてほしいという想いがある。

全体：佐渡金山にも関連させて北國街道がどこを通過していたかをある程度明らかにして、各町内会などで何らか取り組んでもらう。こうした情報を発信していく。区内の団体にも情報発信を依頼する。【参考】改易の碑はある

関連団体や歴史に詳しい人、潟町の関係者などで話していってもらう。次期協議会？

小学校で「大潟の魅力」カルタを作った、総合事務所に展示してある。大潟の子供を育てる会と一緒に作った。地域独自予算も検討したらどうか。【参考】名立ではカルタを販売した（持っている）

文化行政課、公文書センター、歴史博物館、教育委員会、歴史文化指導官にも聞く。各町村史も調べる。

・自然環境の豊かさ。防風林、海岸線と海、湖沼など紹介したい。